

超高速硬化で効率向上とCO₂削減狙う 江戸川合成、紫外線硬化型塗料を新開発

江戸川合成は5月に紫外線硬化型塗料「e-UV Speeda」を発売した。中塗りとしても使用できるプライマーとともにシリーズで展開していく。

同品は、60℃で1分、40～50℃でも2～5分という圧倒的な硬化速度を実現。また、硬化に高熱を必要としないため、熱で変質・劣化するプラスチックや紙などの感熱基材への塗装が可能。短時間で塗膜形成が可能のため、塗装

現場での作業・生産効率の向上にも寄与できる。加えて、塗装から硬化までの工程をコンパクトにし、CO₂削減や省エネにも効果を発揮する。「物流費や燃料コストも上がっており、工程短縮や生産効率の向上でコストを下げたい」という要望が多くなっている。2液常温乾燥型塗料から紫外線硬化型塗料に変更したいと既にサンプリングを依頼されるケースも出てきている」と注目度

は高まっている。

現在同社では、「環境負荷低減」をテーマにした新製品の開発を積極的に推進しているが、紫外線硬化型塗料の上市は価値ある一歩と認識している。「同分野に精通する人材を開発プロジェクトの中核として登用し、自由な発想で推進してもらった。紫外線硬化型塗料は新規参入に近い状況で、基本的にゼロから始めた」(篠原幸治社長)と新製品開発の経緯を説明する。

製品開発からリリースまで、営業、技術、生産、総務でプロジェクトチームを編成。「まさに全部門が一丸となって進

めてきた。新しいことへの挑戦は、分らないことだらけで苦労も多いが、携わっている社員のモチベーションの高まりも感じている。今後は新しいマーケットにも挑戦していきたい」と篠原社長。攻めの姿勢で製品開発を進めていく方針。

同品は「e-UV Speeda ハード」「e-UV Speeda セミハード」「e-UV Speeda フレキシブル」のトップコート3種類にプライマーである「e-UV Primer for PP」「e-UV Primer for PET」の計5種類を揃えた。化粧品や自動車部品など幅広い製品へ提案していく。

「e-UV Speeda」の製品ラインナップ

「e-UV Speeda」は、紫外線硬化型塗料の新しいラインナップとして登場。従来の塗料とは異なる特徴があり、幅広い用途に対応できる。特に、感熱基材への塗装が可能という点が大きな強みである。また、短時間で硬化できるため、生産効率の向上に貢献できる。この製品は、環境負荷低減の観点からも注目を集めている。同社は、今後も環境に優しい製品の開発に取り組んでいく方針である。



この製品は、従来の塗料とは異なり、高熱を必要としないため、プラスチックや紙などの感熱基材への塗装が可能。また、短時間で硬化できるため、生産効率の向上に貢献できる。同社は、今後も環境に優しい製品の開発に取り組んでいく方針である。

「e-UV Speeda」のメリット

「e-UV Speeda」の最大のメリットは、短時間で硬化できる点にある。従来の塗料では数時間かかる硬化工程が、わずか数分で完了する。これにより、生産ラインの稼働率が向上し、コスト削減につながる。また、高熱を必要としないため、感熱基材への塗装が可能。これは、従来の塗料では実現できなかった領域を開拓する機会を提供している。さらに、環境負荷低減の観点からも、CO₂削減に貢献できる点が大きな強みである。



「e-UV Speeda」は、幅広い用途に対応できる。特に、感熱基材への塗装が可能という点が大きな強みである。また、短時間で硬化できるため、生産効率の向上に貢献できる。同社は、今後も環境に優しい製品の開発に取り組んでいく方針である。

Advertisement for various paint products, including 'e-UV Speeda' and 'e-UV Primer for PP/PET'. The ad features multiple images of paint cans and containers, along with detailed text describing the products' features and benefits. The text is arranged in columns, with some sections highlighted in bold. The overall layout is professional and informative, typical of a technical or industry publication advertisement.